


# 赤坂見附駅周辺 まちづくりニュース

Vol. 1  
令和7年12月

発行：港区 

赤坂見附駅周辺のまちづくりに関する勉強会（準備会）を開催しました

これまで、赤坂見附駅周辺を含む、まちの将来像や方向性を示すものとして「赤坂地域まちづくり構想（地元案）」や「赤坂中地区まちづくりガイドライン（港区）」があります。これらに描かれている「まちの将来像」の実現に向けた検討を行うため、赤坂見附駅周辺のまちづくりに関する勉強会（準備会）を開催しました。



## まちづくり勉強会（準備会）の開催概要

右図範囲の町会、商店会の代表者を対象にご案内し、2日間で7名の方にご参加いただきました。  
開催日時：令和7年11月18日(火) 19日(水) 18:00～19:30  
開催場所：赤坂区民センター

当日は、まちづくり勉強会の目的とともに、勉強会の立ち上げとアンケートの実施について、区から説明しました。また、勉強会の対象範囲である赤坂見附駅周辺の今までの歩み、現状、これからについて説明し、参加者のご興味・ご関心について意見交換をしました。

## 今後の予定について

勉強会を立ち上げ、地域の皆さまと勉強会を重ねることで、まちづくりへのご関心を高めていきます。その後、勉強会でのご意見やアンケート結果をもとにまちづくりのポイントを整理し、まち将来像の実現に向けた具体策を検討します。



勉強会の対象範囲

まちづくりの  
機運醸成

勉強会

勉強会

まちづくりの  
ポイント整理

アンケート結果

勉強会意見

地域の意向をふまえ  
まちづくりの**実践**へ

ルールづくりなど  
具体策の検討

当日の参加者による主なご意見は裏面にまとめています。



# 当日の主なご意見

## 土地利用・活用

- 最近は建設費も高騰し、建替えたくても採算が合わないので、現状だと建物の更新は進まないのではないかと。
- 建替えにインセンティブ（容積率など）があれば、建替えもしやすくなると思う。
- よい建物が建っても固定資産税が上がってしまい、既存の住民にとっては長く住み続けられない。

## 道路・交通

- 歩行者交通量については、もう少し多角的に分析すると興味深い結果が出るのではないかと。駅方面への交通量が多くなると思われる。

## 緑・水

- この地域はもともと緑が少なく、必ずしも緑を増やす必要はないと思う。
- 商業地としての性格を重視し、緑化は必須とは限らない。
- 緑を植えると落葉がすごく、管理が難しい。

## 商業環境・防犯

- 飲食店が減少している認識はあり、オーナーシェフがいる飲食店も少なくなった。その背景として、賃料が高額化してきていることがあるのではないかと。
- 客引きや路上に看板を置いたりしているお店が増えているため、課題と感じている。
- 客引きや路上看板の規制をしっかり行えば、まちの環境が良くなるのではないかと。

## 地域文化・お祭り

- お祭りの参加者はいるものの、神輿の担ぎ手など、地区内の人材が減少し、地区外からの参加者を必要としている状況である。
- 町会へ入会している人は、まちづくりというよりは、周囲の情報を得たいと思って入会している人が多い印象である。
- お祭りの山車だけでなく、神輿を保管できる場所もあると良い。神社は遠いため、まちの中に整備する方がよいのではないかと。

## その他

- 若い来街者は、まちの魅力を知っている人が少なくなってきて目的地になりづらい印象である。ハード面の更新がされても、ソフト面が衰退すると人が集まってこなくなる。
- 赤坂地域まちづくり構想（地元案）の意見は、コロナ禍に実施されたもので、変わっているものも多いのではないかと。また、赤坂中地区まちづくりガイドラインにおいても、西側の住宅が多いエリアと赤坂見附とでは地区の特性が異なるので意見も異なるのではないかと。

## お知らせコーナー

- ❖ 12月に赤坂見附駅周辺の土地や建物所有者・居住者・テナント営業者を対象にアンケートを行いました。まだお手元にアンケートがある方は、締切は過ぎておりますが、1月14日までは回答可能です。ぜひご協力をお願いします。（区の水色の封筒です）
- ❖ 1月下旬に第1回まちづくり勉強会を開催いたします。別紙のチラシをご覧ください、お申し込みください。



赤坂見附駅周辺のまちづくりや、勉強会についてご質問、ご意見などございましたら、右記のお問合せ先までご連絡ください。



港区 街づくり支援部 都市計画課  
[TEL] 03-3578-2204